

改善箇所説明図



農耕トラクタのメインハーネスにおいて、配索方法が不適切なため、DPFと接触しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該ハーネスが損傷し、最悪の場合、走行中に動力伝達できなくなり走行不能に至るまたは前照灯が点灯しなくなる等のおそれがある。

改善の内容

全車両、メインハーネスとDPFの隙間を確認し、配索の修正並びに干渉防止のハーネスガードを追加する。また、メインハーネスに損傷が認められるものについては補修する。

識別：改善実施済車には、型式銘板の近傍にリコール届出番号の入ったステッカーを貼付する。